

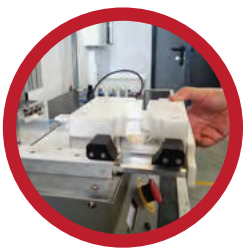
Ref: 14-01-0006

## Shrinking Tube Control System

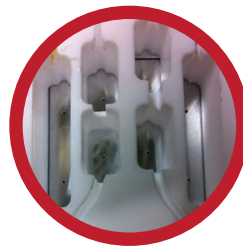
STCS-VM は、熱風ブロータイプの収縮チューブ加工機です。作業台向けに設計されており、同時にいくつかの製品を加工することができます。

チャンバーを素早く交換出来る為、色々な製品に使えます。

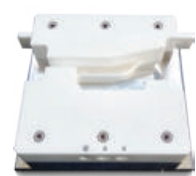
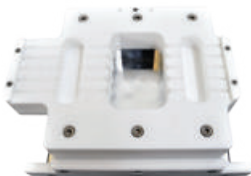
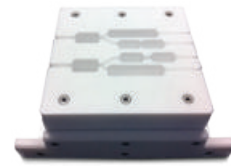
チャンバーは製品の正確な位置決めをするため、製品の仕様に合わせた設計をされています。



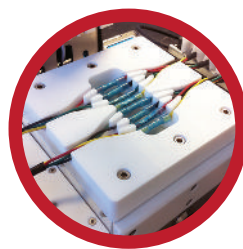
素早くチャンバーの交換が出来ます (2秒以内での交換)



冷却装置 (オプション)



チャンバーは製品の正確な位置決めをするため、製品の仕様に合わせた設計をされています。



同時にいくつかの製品を処理することができます

## 製品仕様

動作温度	
最小	150 [°C]
最大	350 [°C] (Rec.: 280 °C)
外形寸法、質量	
長さ	315 [mm]
幅	375 [mm]
高さ	600 [mm]
重さ	25 [kg]
電源	
電源	230 [V] @ 50Hz
待機時	50 mA
稼働時	50 mA to 15 A (Max. 3400W)
接続、通信	
バーコードリーダー	Dサブ9ピン (オス)
温度センサー	Kタイプ熱電対
電源ケーブル、ヒートデバイス	欧州規格1 IEC ソケット
設定	操作パネル
インターフェース	液晶 16x2, ブザー、LED
収縮用チャンバー	
製品により異なります	

## 作業

作業者は製品をチャンバーにセットし、両サイドの緑のボタンを押します。

STCS-VMは一つの熱風ブローからなり、ブローがチャンバーの上になり、設定温度に到達するまで加熱し、収縮作業が開始されます。

作業が終了すると、ブローがもとの位置に戻り、作業者が製品を取りはずることが出来ます。収縮作業後稼働するオプションの冷却装置を搭載することができます。この場合ブローが下がっている間、冷却処理が完了するまで製品を取りだすことは出来ません。

数種類の特注チャンバーを使用することが可能です。チャンバーは2秒以内で素早く交換できます。チャンバーの交換にはロック解除が必要です。

チャンバー検出装置(オプション)をご使用の場合、チャンバー挿入時にパラメーターは自動的に選択されます。

## 特徴

- ▲ 設定項目: 加熱温度、収縮時間、待機時間 他;
- ▲ チャンバー交換は非常に簡単かつロックされています;
- ▲ 2つの異なる動作モード: M1は温度と収縮時間の制御、そしてM2は事前に登録された設定を使うモード (20種類の収縮時間を登録可);
- ▲ 設定の変更は手動または専用ソフトSTCS-RCT(Excelファイルの書き込み)にて行うことができます;
- ▲ 登録された設定を選択するにはバーコードリーダーで自動に行うか、制御BOXのツマミまたは操作パネルにて手動で行うことが出来ます;
- ▲ チャンバー検出装置をご使用の場合、チャンバー挿入時にパラメーターは自動的に選択されます;
- ▲ あらかじめ設定された内容に名前をつけて使用することも可能;
- ▲ 手動校正;
- ▲ 設定変更、メンテナンスモードはパスワードでロックされています;
- ▲ ハードウェアの動作確認のための特別なメンテナンスモード;
- ▲ サイクルカウンター;
- ▲ 英語、フランス語、ポルトガル語、スペイン語の切り替えが可能。

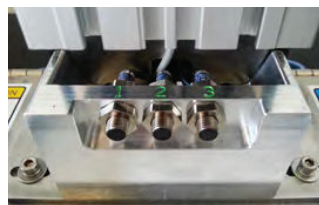
## オプション



特注チャンバー  
Ref: 06-01-0056



冷却装置  
Ref: 06-01-0086



チャンバー検出装置  
Ref: 06-01-0128